

オリンピア

平成 22 年 6 月 1 日
第 39 号
都立北豊島工業高校だより

編集者 吉田 守

校訓「自治」《実力主義、努力主義、反省主義》

体育祭 6月19日(土)

各クラスの大將に体育祭への意気込みを聞いてみました。

5組 大將 3年5組 熊谷

毎年体育祭で今年は優勝しようと思っ
ていても、あと一歩というところで負
けたりしてとても悔しい思いをしまし
た。そして今年もある体育祭。1年にと
っては初めてで2年は2度目、3年は最
後の体育祭となります。なので、スポ
ーツマンシップに従い、正々堂々と全
力を出し切って優勝したいと思いま
す。



4組 大將 3年4組 渡邊

三組の四連覇を阻止できるのは、四組
だけなので、全力でがんばります。

3組 大將 3年3組 松澤

四連覇

1組 大將 3年1組 佐藤

勝利に向けて オー！！



2組 大將 3年2組 大沢

夢をあきらめるなよ！めざせ!! 優勝



6月は、天候が気になりますが、みんなの力で、
晴れを呼び込もう！！

5月24日からTシャツプリント開始

体育祭といえば組別の趣向を凝らしたT
シャツも名物のひとつ。4月から各組で原
画を考え、Tシャツ作りに取り組んでい
ます。作成にあたっては、生徒会が3年
生Tシャツ係り対象の「Tシャツ作成
講習会」を実施しました。

さて、いよいよ作成開始。3年生が中心
となり、講習会で身につけたノウハウを
1・2年生に伝授していきます。

今年はどんなデザインのTシャツが登
場するのか、体育祭まで待ち遠しいで
す。

作成風景 (5組)



担任も気合が入っています。



パソコン検定 合格おめでとう

実施日 5月14日

ジュニアマイスター顕彰制度ポイント

3級→4点 4級→2点

3級 3-2	安田	4級 2-2	熊坂
3-5	古西	2-4	青野
3-5	高瀬	2-4	青山
3-5	鳥海	2-4	大和田
3-5	藤原	2-5	和田
		3-4	志村



創立90周年にちなむあれこれ(2)

知識の宝庫・・・図書館の誕生について

創立50周年記念誌・創立60周年記念誌より抜萃

図書館と共に

元吉 勇 先生 記

輝かしい発展の歩みを続けた校史六十年のほぼ半ばに当る昭和二十四年の春、戦後の新しい教育の線にそい、生徒・父母・教師の一致した強い要望に応じて、本校創立三十周年の記念事業として図書館の設立が決まり、谷本先生・及川先生それに私とが係りに指名されて、設立準備に入るようになった。

中略

参考となる学校図書館がなかったため、林先生の指導を仰ぎながら、斬新にして理想的な図書館を目指し、①NDCによる分類、②開架式の採用、③備品施設を最も便利に利用し易いように設計設備すること、④明るい開放的な建物を考えること等を基本的条件として計画は急速に具体化していった。

中略

図書の整理は十二月からはじめられた。NDCの分類にとまどい、原簿・各種カードの記入も不慣れのため能率はあがらず、ぐずぐずしては時々林先生から雷をおとされた。暖房などには手の届かぬ時代だったから火鉢の僅かばかりの炭火で手のかじかむのを防ぎながら寒の夜の七、八時まで、先生方も図書クラブの生徒達も懸命に頑張って整理に努めた。こうして今ペンを走らせているとあの時の嬉しとして作業に励んでいた生徒達の顔や姿が妙に懐かしく偲ばれてくることである。

昭和二十五年二月一日、待ちに待った図書館はここに落成、開館した。開設準備を共にした図書クラブの生徒をはじめ、全生徒の喜びようは想像以上であった。私も皆の喜びを喜びとして今までの苦勞を暫し忘れることになった。本校図書館の誕生は新しい学校図書館の嚆矢となり、全国に喧伝されその後長い間参観者はあとを断たなかった。本校図書館の設立は丁度この時期俄かに起こった学校図書館建設ブームに最初の一石を投じたものであり、またこれは時代にさきがけようとする北豊島精神の一つのあらわれだったかと思いいいしれぬ愉快さを覚えたものである。

中略

図書館が長い長い間歩み続けてきた道は決して平坦なものではなかったと思うが、難関に出会うごとに先生方の応援や生徒の協力で何とかその場その場を凌いで現在の繁榮を迎えることができた。

以上のように、先輩方が大きな人力と情熱を持って図書館を開設し、維持、発展させてきた。君達も、大いに図書館を活用して、知識を豊かにしよう。



校外学習

5月25日。前日までの天気がうそのような好天気に恵まれました。3年生は、間近に迫った進路選択の一考に「事業所見学」、2年生は修学旅行での練習もかねて「羽田空港集合・浅草での班行動」。1年生は、「ツインリンクもてぎ」にいきました。

「ツインリンクもてぎ」

1年4組 長澤

私たち一年生は「ツインリンクもてぎサーキット」(栃木県芳賀郡茂木町)に行ってきました。ここで私たちは多くのことを学びました。

学んだ中で一番大きい事は、サーキットとはどういう所なのかということです。今までサーキットは車が好きな人だけが楽しめる娯楽施設だと思っていました。しかし、その考えは今回の校外学習で全く違ったものになりました。実際は子供のために子供用の乗り物が多数あり、女性やグルメのための食事処も沢山あり、家族連れなどが宿泊できるようホテルもありました。

これだけの施設が揃っていてもレースの楽しさは車が好きな人にしか分からないかもしれませんが、それでも、一人よりは多人数でいるほうが、人は楽しいと感じます。家族や友人に自分の趣味を理解してもらえれば、より多くの楽しさを感じることが出来ます。そんなことも考えられて、サーキットは現在のような、誰でも楽しめる所に発展したのだと思います。

6月・7月前半の行事予定

6月			7月		
1 火		16 水	体育祭結団式・昼礼・SC	1 木	
2 水	三者面談始・SC	17 木		2 金	
3 木	↑	18 金	体育祭予行	3 土	
4 金		19 土	体育祭	4 日	↓
5 土		20 日		5 月	期末考査終
6 日		21 月	片付け	6 火	模擬面接機械系(3年)
7 月		22 火	振替休業	7 水	模擬面接電気系(3年)・SC
8 火		23 水	進路懇談会(3年)・SC	8 木	
9 水	SC	24 木		9 金	
10 木		25 金		10 土	
11 金		26 土		11 日	
12 土		27 日		12 月	
13 日		28 月		13 火	
14 月	↓	29 火		14 水	SC
15 火	三者面談終・授業公開	30 水	期末考査始・SC	15 木	

SC：スクールカウンセラー出勤日

3年生：三者面談期間に面接練習を実施

次回は7月1日発行予定です。

